様式第５（第 49 条関係）

溶接検査成績表	整理番号		※１　設計の検査において、不要と判断された検査欄は斜線で消す。 ※２　治具跡、肉盛溶接部及び漏れ止め溶接部は溶接継手と読み替える。 ※３　機械試験における母集団及びその代表の継手の識別を記す ※４　溶接の検査において、該当する検査欄に当該検査の年月日、合否の判定及び検査を行つた者の識別を記す。
	特定設備の区分		
	ガスの種類		

項目 溶接継手番号	溶接施工方法確認試験記録	開先合せ	裏はつり	試験板の作成	溶接部の仕上がり状態	応力除去	機械試験	放射線透過試験	超音波探傷試験	磁粉探傷試験	浸透探傷試験	真空漏えい試験

備考　１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　２　材料及び加工の検査の対象とする溶接継手に応じて欄を作成すること。